

現代アートを中心としたギャラリー「Amalgam Art Gallery」を広尾にオープン  
柿落としの展覧会に山口真人展「Another Side of "SELFY"」を開催！



株式会社プレジデント・ギア（代表取締役：梅原和宏）は、広尾（元麻布）にアートギャラリー「Amalgam Art Gallery」をオープンします。現代アートを中心に展覧会プログラムを企画し、アート作品を展示・販売して参ります。

柿落としの展覧会に山口真人展「Another Side of "SELFY"」を開催いたします。

Amalgam Art Gallery ウェブサイト

<https://amalgamgallery.com>

お問い合わせ先

[info@amalgamgallery.com](mailto:info@amalgamgallery.com)（梅原、内藤）

03-6823-5896 平日 10:00~18:00（日祝休）

## Amalgam Art Gallery 概要

- ギャラリー名称：Amalgam Art Gallery ※日本語表記「アマルガム・アート・ギャラリー」
- オープン日：2024年10月26日（土）
- 場所：東京都港区元麻布2-2-10 東京メトロ日比谷線 広尾駅1番出口より徒歩8分
- 面積：37.874㎡（2階建総床面積）

## アートギャラリーをオープンする目的

『ファースト・バイ』の機会を添える

現在の日本では、アートは美術館で鑑賞するものであり、購入するものという認識が富裕層の中でも一般的ではなく、アートや美術品の価値を理解しながら保有している層は富裕層の中でも数%です。

Amalgam Art Gallery ではアートを買って慣れたコレクター様はもちろん、これまで興味はあったけれど、まだアートを購入したことがないお客様へ『ファースト・バイの機会を添える』存在になりたいと考えております。

確かな資産性のある著名なアート作品を取り揃え、お客様のプラスになる作品を提供し、日本の潜在的なアート市場の開拓をミッションとしております。

## ギャラリー名の由来

『Amalgam Art Gallery / アマルガム・アート・ギャラリー』の名前の由来

アマルガム(英 amalgam)とは、水銀と他の金属を混ぜ合わせた合金の総称で、ギリシャ語の「やわらかい塊」を意味するギリシャ語の malagma が語源だといわれています。水銀には他の金属との合金を作りやすい性質があり、また、水銀の融点が低いため常温でも液体のアマルガム合金も多く存在します。

様々な金属と混ざる柔らかな水銀のように、アマルガム・アート・ギャラリーも皆様の日常とアートを柔らかく混ぜる存在でありたいと考えております。



## 山口真人展「Another Side of "SELFY"」 展覧会概要

- 展覧会名：山口真人展「Another Side of "SELFY"」
- 会期：2024年10月26日（土）－11月10日（日）
- 営業時間：13時～19時 木曜日・日曜日（月曜日・水曜日は休廊）

アーティストステートメント：

「SELFY」というコンセプトは、私の作品の根幹にあるテーマであり、自己イメージやデジタルと現実の境界を探る試みとして発展してきました。今回の展覧会「Another side of 'SELFY'」では、これまでの代表作を新たな視点で再構築し、全く異なる角度から「SELFY」を再解釈した8点の新作を発表します。

これまで私が取り組んできた自己表現やデジタル文化に対する問いかけに加え、今回は新たな技術的挑戦と、より深い哲学的アプローチを試みています。サンディングを用いたダメージペインティングや、カモフラージュパターン、SNSのアイコンをモチーフにしたアイコンシリーズ、さらにスキズノイズを取り入れた作品など、多様な技法を駆使することで、これまでの作品とは異なる感覚を提供します。

取材をご希望の方は、下記連絡先までメールいただきますようお願い申し上げます。

プレス担当：内藤 あゆ (info@amalgamgallery.com / 080-3459-7110)

## 展示作品



## 今後の展覧会

TAIKI 展

2024年11月22日（金）～12月1日（日）

小川剛

2025年1月31日（金）～2月23日（日）